

竹原市決算特別委員会

令和4年9月7日開会

審査項目

- 正副委員長の互選
- 審査日程
- 資料要求審議
- 前年度指摘・意見等への報告，質疑

(令和4年9月7日)

出席委員

氏 名	出 欠
山 元 経 穂	出 席
井 上 美 津 子	出 席
松 本 進	出 席
宇 野 武 則	出 席
吉 田 基	出 席
宮 原 忠 行	出 席
道 法 知 江	出 席
川 本 円	出 席
堀 越 賢 二	出 席
竹 橋 和 彦	出 席
今 田 佳 男	出 席
下 垣 内 和 春	出 席
金 森 保 尚	出 席

委員外議員出席者

氏 名
大 川 弘 雄

職務のため会議に出席した者は、下記のとおりである

議会事務局長 笹原章弘

議会事務局係長 矢口尚士

説明のため会議に出席した者は、下記のとおりである

職 名	氏 名
市 長	今 榮 敏 彦
副 市 長	新 谷 昭 夫
総 務 企 画 部 長	平 田 康 宏
観光まちづくり担当部長	國 川 昭 治
市 民 福 祉 部 長	塚 原 一 俊
建 設 部 長	梶 村 隆 穂
教育委員会教育次長	沖 本 太
会 計 管 理 者	宮 地 康 子
総 務 課 長	岡 元 紀 行
財 政 課 長	向 井 直 毅
企 画 政 策 課 長	三 上 満 里 子
社 会 福 祉 課 長	住 田 昭 徳
建 設 課 長	松 岡 俊 宏
都 市 整 備 課 長	広 近 隆 幸

午前9時59分 開会

議長（大川弘雄君） おはようございます。

ただいまから決算特別委員会を開会いたします。

初めての委員会でありますので、委員長の互選をしていただくわけですが、委員長が互選されるまでの間、委員会条例第10条第2項の規定により年長の委員が臨時委員長の職務を行うこととなっております。出席委員中、宇野武則委員が該当されますので、宇野武則委員に臨時委員長の職務をお願いいたします。

臨時委員長（宇野武則君） 皆さんおはようございます。

ただいま御紹介いただきましたように、長老ということで臨時委員長を務めさせていただきます。どうぞよろしく申し上げます。

それでは、委員会条例第10条第2項の規定によりまして、委員長が互選されるまでの間、臨時に委員長の職務を行いますので、何とぞよろしく御協力のほどお願い申し上げます。

これより決算特別委員会委員長の互選を行います。

お諮りいたします。

互選の方法につきましては、指名推選によりたいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

臨時委員長（宇野武則君） 御異議なしと認めます。よって、互選の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。

指名の方法は、臨時委員長において指名いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

臨時委員長（宇野武則君） 御異議なしと認めます。よって、臨時委員長において指名することに決しました。

決算特別委員会委員長に山元経徳委員を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま臨時委員長において指名いたしました山元経徳委員を決算特別委員会委員長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

臨時委員長（宇野武則君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました山元経穂委員が決算特別委員長に当選されました。

山元経穂委員の発言を求めます。

委員長（山元経穂君） ただいま委員の皆様のお信任をいただき委員長職を拝命いたしました山元でございます。

どうか委員の皆様方におかれましては、令和3年度決算会計を慎重審議による審査を行っていただくとともに、また円滑な議事の御協力をお願い申し上げて御挨拶とさせていただきます。何とぞよろしくお願い申し上げます。

臨時委員長（宇野武則君） 皆様のお協力によりましてスムーズに委員長が決定いたしました。厚く御礼申し上げます。

山元経穂委員長と交代いたします。どうもありがとうございました。

〔委員長交代〕

委員長（山元経穂君） ただいまの出席委員は13名であります。定足数に達しておりますので、これより決算特別委員会を開会いたします。

副委員長の互選についてを議題といたします。

お諮りいたします。

互選の方法につきましては、指名推選によりたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（山元経穂君） 御異議なしと認めます。よって、互選の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。

指名の方法は委員長において指名いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（山元経穂君） 御異議なしと認めます。よって、委員長において指名することに決しました。

決算特別委員会副委員長に井上美津子委員を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま委員長において指名いたしました井上美津子委員を決算特別委員会副委員長の

当選人と定めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（山元経穂君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました井上美津子委員が決算特別委員会副委員長に当選されました。

井上美津子委員の発言を求めます。

副委員長（井上美津子君） ただいま皆様の御信任をいただきまして、副委員長になりました井上でございます。

委員長に協力してスムーズな議事進行を行いたいと思います。皆様、御協力よろしくお願いたします。

委員長（山元経穂君） 挨拶が終わりました。

議事の都合により、暫時休憩いたします。

午前10時05分 休憩

午前10時07分 再開

委員長（山元経穂君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

次に、委員席についてお諮りいたします。

委員席につきましては、ただいま御着席のとおりといたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（山元経穂君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま御着席のとおり決しました。

議事の都合により、暫時休憩いたします。

午前10時07分 休憩

午前10時09分 再開

委員長（山元経穂君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

ここで、市長より御挨拶をいただきます。

市長。

市長（今榮敏彦君） 皆さんおはようございます。

決算特別委員会の開催に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

本日から、決算特別委員会において本定例会に提案をいたしております一般会計、特別会計6会計、下水道事業会計及び水道事業会計の令和3年度決算について審査をしていた

だくわけでございます。

ただいま就任をされました山元委員長，井上副委員長をはじめ各委員の皆様には，何とぞ慎重に御審査をいただいた上，認定を賜りますようどうぞよろしく願いをいたします。

委員長（山元経穂君） 挨拶が終わりました。

議事の都合により，暫時休憩いたします。

午前10時10分 休憩

午前10時10分 再開

委員長（山元経穂君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

それでは，審査方法についてに入ります。

審査方法については，昨年度と同様，各委員からの一括での質疑ではなく，決算書のページを追って費目ごとに質疑をしていただきたいと思いますと思いますが，いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（山元経穂君） 御異議なしと認めます。よって，そのような方法でお願いいたします。

次に，質疑の方法についてですが，一問一答で行いたいと思いますが，いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（山元経穂君） 御異議なしと認めます。よって，質疑の方法は一問一答で行います。

委員の皆様におかれましては，令和3年度の事業についての決算審査でございます。審査のための質疑につきましては，要点を明確にして質疑していただきますようお願いいたします。

年度をまたいで行われる事業もございますが，令和3年度における事業及び決算額についてのみ質疑をされるようお願いいたします。

その他，審査方法で何か御意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（山元経穂君） ないようですので，次に審査日程についてですが，お手元に決算特別委員会審査日程表を配付しておりますので，この日程で進めたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（山元経穂君） 御異議なしと認めます。よって、決算特別委員会審査日程表（案）のとおり進めることにいたします。

委員の皆様のお協力をお願いいたします。

次に、資料要求についてです。

資料については、審査に必要な資料ということで、皆様に審議していただき、要求の合意をいただいたものについて、決算特別委員会として委員長から議長へ依頼し、議長名をもって市長に資料要求を行っているものであります。

必要な資料については、この場で審議していただくような方法でお願いいたします。

事前に松本委員から資料の要求がありましたので配布しております。

その他、松本委員以外にもこの資料を要求したいという方がございましたら、挙手にてお願いいたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（山元経穂君） なしということですので、皆様におかれましては本日一度の資料請求で済むように御協力をお願いいたします。

また、先ほども申しあげましたように松本委員から資料の要求がありました件につきましては、議長に要請しておきたいと思っております。

議事の都合により、10時20分まで休憩いたします。

午前10時11分 休憩

午前10時20分 再開

委員長（山元経穂君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

それでは、副市長のほうから令和3年度決算特別委員会委員長報告における意見等への進捗状況等について報告をいただき、その後委員からの質疑応答に入らせていただきたいと思います。

委員の皆様は、副市長の報告を受けての質疑となりますので、質疑の準備等もお願いしておきます。

それでは、副市長のほうからお願いいたします。

副市長。

副市長（新谷昭夫君） 令和3年度決算特別委員会におきまして意見のあった事項のうち、主なものにつきまして、その進捗状況等を御報告申し上げます。

まず、農林水産業振興対策につきましては、農地利用の状況において、災害等で農業ができなくなった農地や耕作放棄地等が農用地区域として指定されたままになっている状況、担い手に集積を進めている農地が指定されていない状況、一団の農用地として利用できる農地であっても太陽光発電用地等へ転用され、効率的な営農をするためのまとまった農地を確保することが難しい状況も見受けられるため、農業振興地域整備計画の見直しを行っており、現在県の担当部局と協議を行っているところであります。

若者を中心とした農業の担い手の育成につきましては、国や県をはじめとする関係機関と連携を図りながら、新規就農者や経営規模の拡大を目指している農業者等に対して、補助金をはじめとした各種支援制度により育成を図っております。

また、農業経験が豊富な市内の農業者を頼って、農業に関する知識や技術を身につけるために本市に移住してくる若者が現れ始めており、市では農地集積のための説明会を開催したり、移住者に空き家を紹介するなど支援を実施しているところであります。

次に、重層的支援体制整備事業の推進につきましては、令和6年4月からの事業開始に向けた移行準備事業として、令和3年4月から社会福祉協議会と連携し、庁内調整をはじめ地域団体等との協議検討を進めております。

令和3年度においては、令和4年度からの5か年計画である第3次地域福祉計画を策定する中で、重層的支援体制整備事業への方針をお示したところであります。今後におきましても、関係機関との連携強化を図り、複雑、複合化した支援に対する包括的支援体制を構築することで、新型コロナウイルス感染症への対策を進める中におきましても、高齢者のみならず誰一人孤立させない地域づくりを目指してまいります。

次に、G I G Aスクール構想への体制の整備についてであります。

G I G Aスクール構想の推進に伴い、I C T機器を活用した授業への支援の必要性が高まるとともに、端末機器やネットワーク等のトラブル対応など各学校に対する支援業務は多岐にわたるとともに増加しているところでございます。こうしたことに対応するため、市内に事業所を有するI C T関連事業者と委託契約を締結し、I C T支援員を増員することによって各学校への技術的専門的な支援体制の強化を行い、I C T教育の充実を図っているところであります。

次に、移住希望者の庁内手続のワンストップ化につきましては、これまで各事業担当課間で連携を図ることにより、スムーズな手続を行えるよう取り組んでまいりましたが、本年4月から空き家バンクに関する業務を都市整備課に移管することにより、移住希望者等

が空き家対策に関する手続をワンストップで行うことができることとしたところであります。

次に、自然災害に備えるためのスピード感を持った整備についてであります。

近年激甚化、頻発化する自然災害に対して、災害発生の予防及び被害の軽減を図ることは重要かつ喫緊の課題と考えており、道路防災対策や河川及び遊水地等の浚渫並びに排水機場の機能強化を計画的に実施しているところであり、県においても、二級河川本川改良復旧事業や緊急砂防事業及び緊急治山事業を実施していただいております。引き続き、県と連携を強化し、浸水対策をはじめ道路、河川等の公共土木施設の強靱化に向け、スピード感をもって取り組んでまいります。

以上、いただいた意見に対する現在の進捗状況等でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

委員長（山元経穂君） 報告が終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（山元経穂君） ないようですので、令和3年度決算特別委員会委員長報告における意見等への進捗状況等についての質疑応答はこれで終了いたします。

その他、何かございませんか。資料請求等もよろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（山元経穂君） ないようですので、次回は9月20日火曜日10時から第2回の決算特別委員会を行います。

次回は、総務企画部関係の集中審査となります。1日での審査となりますので、委員の皆様は質疑の準備をしておいてください。質疑の対象はあくまでも付託事件である令和3年度の事業となりますので、よろしくお願いいたします。

以上で第1回決算特別委員会を散会いたします。

お疲れさまでした。

午前10時26分 散会